

7.1. 各工区の目標に対する評価結果一覧

7. 知見の目標に対する評価

「資料編 7. 知見の目標に対する評価」において、生育場に関して工区別の工法の目標に対する評価、および生物の生息・生育状況に関して工区別の再生の目標に対する評価を行った。本項ではそれらを記号化し、一覧に整理した。あわせて平成13年（施工前）と平成18年（施工後5年）の植生面積を示した。

地区名と工区分		生育場に関する評価													生物の生息・生育状況に関する評価										備考				
		消波工					養浜工					植生活着補助施設			当初復元目標					植生面積									
地区名	工区名 <タイプ>	粗朶消波工	群杭工	異型ブロック式消波工	島堤	人工リーフ	砂堤	捨砂工	養浜	ワンド	石積み式突堤	矢板式突堤	シードバンク	杭柵工	板柵盛土工	人工バーム	実生からのアサザ群落の定着	植栽によるアサザの復元	既存アサザ群落の保全	ヨシ原と鼻地の形の保全	ヨシ群落の保全	水辺の移行帯の再生	島堤構造による抽水植物帯の復元	沖側に浮葉植物群落の復元	抽水植物帯の復元	H13.6 (事前調査) [m <sup>2</sup> ]	H18.9 [m <sup>2</sup> ]	H18/H13	
保全	古渡(下流)	粗朶工 <タイプ1>	△	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	×	○*	・	◎	・	・	・	・	・	9,767	8,694	0.9	当初目標として、「植栽によるアサザの復元」を行わないとした地区であるが、NPOによる移植活動によって定着したアサザ株が確認された。
	石田	粗朶工 <タイプ1>	△	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	×	×	・	・	○*	・	・	・	・	5,040	5,721	1.1	
	根田(下流)	粗朶工 <タイプ1>	△	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	×	○	△	・	○*	・	・	・	・	8,042	8,553	1.1	
	麻生	異型ブロック式消波工 <タイプ1>	・	・	◎	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	×	・	◎	・	△*	・	・	・	・	10,525	13,468	1.3	
	爪木	群杭工 <タイプ1>	・	×	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	×	×	◎	○*	・	・	・	・	・	1,087	2,352	2.2	
	梶山	捨砂・粗朶工 <タイプ1>	△	・	・	・	・	・	— 測量なし	・	・	・	・	・	・	・	・	×	・	○	・	◎	・	・	・	208	1,979	9.5	
再生	鳩崎・余郷入	捨砂・板柵・盛土・粗朶工 <タイプ2>	△	・	・	・	・	◎	・	・	・	・	・	・	△	・	△	△	・	・	・	・	・	・	・	13,854	16,880	1.2	板柵の一部を撤去(H16年7月)
	古渡(上流)	捨砂工 <タイプ2>	・	・	・	・	・	— 測量なし	・	・	・	・	・	・	・	・	+	×	・	◎	・	・	・	・	・	11,065	11,478	1.0	
	境島	上流	捨砂工 <タイプ3>	・	・	・	・	・	×	・	・	○	・	・	・	・	・	・	・	・	・	×	・	・	・	330	407	1.2	従来のワンドが浅くなったため、試験的に一部掘削(H19年5月) 粗朶消波工を改良(H19年5月)
		下流	養浜工 <タイプ3>	△	・	・	・	・	・	○	○	○	・	◎	△	・	◎	△*	△	・	・	・	○	・	・	102	17,433	170.9	
	根田(上流)	島堤工 <タイプ4>	・	・	・	◎	・	・	○	○	○	・	◎	・	・	・	○	◎	・	・	・	・	◎	・	・	2,928	17,593	6.0	
	石川	粗朶・人工バーム工 <タイプ3>	△	・	・	・	・	・	○	・	・	△	◎	△	・	◎	△*	・	・	・	・	・	・	△	◎	81	7,085	87.5	
		粗朶・砂堤工 <タイプ3>	△	・	・	・	・	○	・	○	・	△	◎	△	・	・	・	・	・	・	・	・	・	△	○	419	8,591	20.5	
		人工バーム工 <タイプ3>	・	・	・	・	・	・	○	・	・	△	◎	△	・	◎	△*	・	・	・	・	・	・	×	◎	993	11,581	11.7	
		砂堤工 <タイプ3>	・	・	・	・	○	・	○	・	・	△	◎	△	・	・	△*	・	・	・	・	・	・	×	○	592	8,676	14.7	
	永山	養浜・人工リーフ工 <タイプ3>	・	・	・	・	◎	・	○	○	○	・	◎	△	・	◎	△*	△	— 施工前に消失	・	・	・	・	・	◎	2,305	11,041	4.8	
大船津	上流	養浜工 <タイプ3>	・	・	・	・	・	○	・	○	・	◎	◎	・	◎	+	◎	・	・	・	◎	・	・	◎	531	3,880	7.3		
	中流	養浜工 <タイプ3>	— 調査なし	・	・	・	・	○	・	・	△	◎	◎	・	◎	+	◎	・	・	・	◎	・	・	◎	38	5,058	133.1	杭柵工内に移植したアサザが定着→杭柵を一部撤去(H17年8月)	
	下流	粗朶・捨砂工 <タイプ3>	△	・	・	・	・	◎	・	・	△	・	・	・	・	+	・	◎	・	・	◎	・	・	◎	1,023	3,765	3.7		

詳細は、資料編「7.1. 生育場に関する評価」参照

凡例

- 有効、達成
- ある程度有効、ある程度達成
- 一部効果あり、一部達成・効果はあるが課題あり
- × 効果なし、達成せず
- 評価できず
- ・ 該当無し

詳細は、資料編「7.2. 生物の生息・生育状況に関する評価」参照

凡例

- 有効、達成（増加傾向である等の状況）
- ある程度有効、ある程度達成（増減しながら維持されている等の状況）
- 一部効果あり、一部達成（一時効果が見られたものの減少している等の状況）
- +
- × アサザについて群落化はしていないが過去に実生からの定着が見られた
- 効果なし、達成せず（効果が見られず、消失した等の状況）
- 評価できず
- ・ 該当無し
- \* 当初目標に該当しないが、効果が見られたもの

※ 実生からのアサザ群落の定着は試験的な取り組みとして位置付けられている。